

佐事研だより

平成22年10月5日 火曜日 佐事研第65号

佐賀県公立小中学校事務研究会
編集発行人 会長 鮎川慶一

会員各位

ようやくしのぎやすい季節となりましたが、会員の皆さま、いかがお過ごしでしょうか。今年は異常な猛暑に加え、残暑もとても厳しいものでしたが、これからの季節、朝夕冷え込んでまいりますのでお身体にお気をつけください。

さて、今回はフリーテーマでお届けします。「Buyさがん県民運動にご協力を！」「ワープロ文書を減量しよう！」「退職者は今！？」の三本立てです。

Buyさがん県民運動にご協力を！



佐賀県が推進する「Buyさがん県民運動」は、『お買い物、お食事、ご宿泊は県内で』を合言葉に県内での消費拡大、県内業者の売上拡大を図るものです。例えば、県内の小売店から県産品を購入すれば、県内の生産者、流通業者、小売業者などの売上となり、そこで働く従業員の給料にも影響します。これがうまく循環すれば県内の経済活動が拡大する、景気向上策なのです。

また、県や市町の視点からいえば、県内での経済活動が活発化すると企業や住民が潤い、結果として地方税の増収が見込まれるのです。ただし、全国チェーンのスーパーなどで買い物をした場合、その売上に係る企業の納税は本社一括で行われる場合が多く、企業の税金が県内に入るとは限りません。地域に密着した県内企業を利用したほうが税収面での効果は高くなります。



平成22年の場合、県内消費額の多寡が、今後5年間の地方消費税清算の算定基礎となることも重要です。消費税5%のうち地方消費税相当額1%は、都道府県間で清算され分配、交付されます。その際のひとつの数値に「平成22年の県内消費額（※1）」が5年間用いられるため、平成22年に他県と比較して県内消費額が多ければ地方消費税の清算額が5年間多くなる、と考えていでしょう。佐賀県分として確定した地方消費税額の1/2は市町に分配されるため、市町の財政にも大きく影響します。歳出削減以外に「直接収入を増やす手立て」の少ない地方自治体にとって、今年の県内消費拡大の運動は、5年に一度の大きなチャンスなのです。

仕事の予算執行や、プライベートの買い物で、地域に根ざしたお店の活用を意識しましょう。

※1 商業統計調査の「小売年間販売額」とサービス業基本統計調査の「サービス業対個人事業収入額」の合計額。平成22年は、両統計調査の対象年。

参考：Buyさがんクラブ <http://www.pref.saga.lg.jp/web/kurashi/zeikin/buysaganquen.htm>

アクセス！！（<http://www.saga-ed.jp/workshop/sajiken/>） p 1



ワープロ文書を減量しよう！

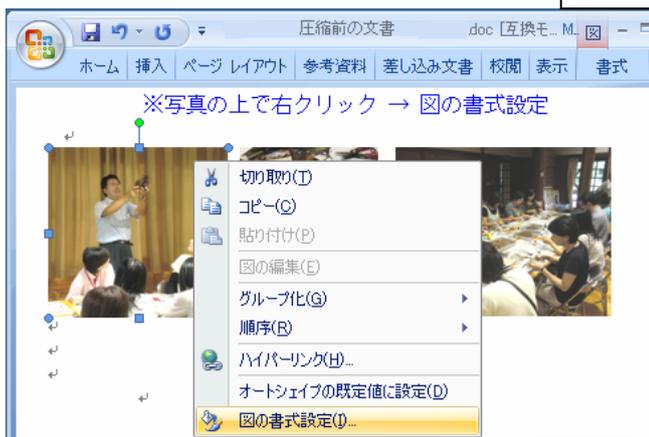
1.

・一般に文字だけのワープロ文書は数十kB程度の容量です。

・文書にデジカメの写真を貼り付けると、写真1枚あたり2～3MBも文書の容量が増えることがあります。

その主な原因は

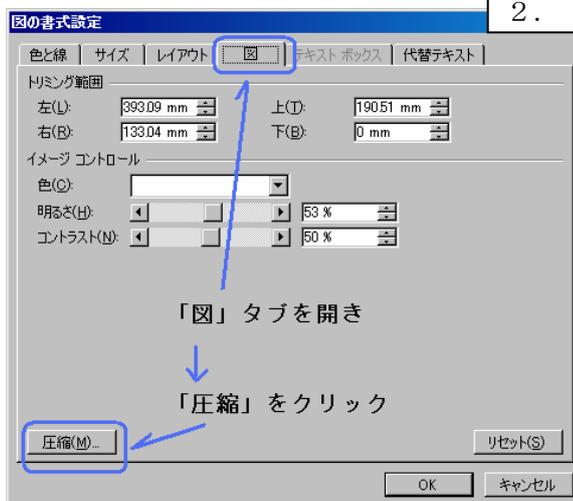
- ・「デジカメ写真が高画質すぎる」
- ・「文書上、見た目の面積を縮小しても容量は減らない」ことが要因です。



2.

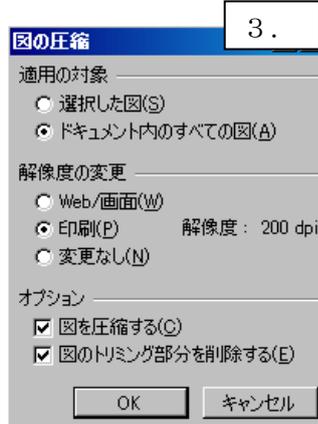
・たとえばMSのワードで作成した文書の場合、次の手順を試してみましょう。

1. 文書を開き、貼り付けた写真の上で右クリックし、「図の書式設定」を開く。
2. 上段「図」タブをクリックし、左下の「圧縮…」をクリックする。



3. 右図のように
適用対象 → 「ドキュメント内のすべての図」
解像度 → 「印刷」 にチェックを入れ、
オプション → 両方ともチェックを入れる。
あとは左下のOKを押し、元の文書に戻ります。

※保存後、容量を確認してみましょう。写真が多い文書ほど効果が高く、1～10%程度にまで圧縮できます。



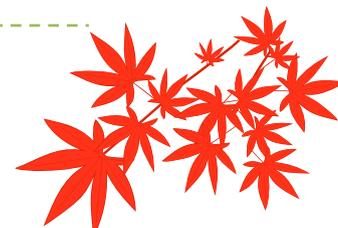
3.

※	圧縮前の文書	圧縮後の文書
ファイルの種類:	Microsoft Office Word 97-2003	Microsoft Office Word 97-2003
プログラム:	Microsoft Office Word	Microsoft Office Word
場所:	C:\[不明]\Desktop	C:\[不明]\Desktop
サイズ:	9.75 MB (10,233,856 バイト)	103 KB (105,472 バイト)
ディスク上のサイズ:	9.76 MB (10,235,904 バイト)	104 KB (106,496 バイト)



ご退職された先生より

毎日が日曜、頭が . . .



今年の夏は、暑かったですね。身体が、解けちゃいそうな猛暑続きで、年寄りには堪えました。皆さんお変わりないですか？現職時には、色々とお世話になりました。仕事に忙しい中事務職員のグレードアップにご尽力されていることと思います。

退職して早半年が過ぎ、その間転倒して頭蓋骨骨折や透析の血管手術で入院を余儀なくされましたが、今は毎日が日曜日の生活をしています。毎日が日曜日ですと、仕事をしていた頃と違い生活のリズムに変化がなく、脳みそもホリディになりそうです。これでは、いけないと思い生活に張りをつけるため、炊事・食事の後片付け・洗濯干しや取り込み、転倒しないように部屋の中でルームランナーを使い歩行訓練・他人様に迷惑がかからない程度にメールをやりとりしたりしています。とはいうもののボーとしているとつい居眠りしたり、テレビと睨めっこの時間が一日の大半です。

先日、昨年退職されたK先生と桧原湿原に行ってきました。目当ては、ハッチョウトンボ・鷺草・水草などの撮影。足が不自由なため湿原の通路をK先生に手助けしてもらい望遠レンズ付きの一眼デジカメで撮影することができ、夏の湿原の雰囲気堪能することができました。でも写真の方は、腕がにぶっていてピンぼけばかりでした。残念(^_^;) やはり日頃の精進が大事ですね。なるべく努力していい被写体を狙っていきたいと思います。



最後に後輩の皆様方に一言エールを送りたいと思います。これから事務職員の職場環境は、厳しくなるかも知れませんが、いつも前向きの姿勢で立ち向かい、自分たちの環境は自分たちで切り開くと言う気持ちで頑張れば光明が見えてくると思います。そのためにも是非事務の共同実施の推進を願いたいと思います。共同実施が飛躍することは、事務職員の飛躍にもつながるのではないかと思います。

つたないことばかり書きましたが、皆様ご自愛ください。

誰にでもいつかは訪れる退職後 . . . 貴重なお話、そして、エールをいただきました。頑張らなければなりませんね！

◆ 編集後記 ◆

毎日の生活や環境はちょっとした工夫で、改善されることがたくさんあります。どの記事もこれからの参考にさせていただけると幸いです。

会員の皆様からの情報提供や記事の投稿もお待ちしております。

佐賀地区・小城地区 担当 調査広報部員